

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	子どもの遊び場維持管理事業				会計	款	項目	大	小
					01	03	02	06	01 01
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			主管課	子ども家庭課			
施策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり			主管課長	石井 由美子			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	地域で遊ぶ子ども	意図	子どもが元気にのびのび遊ぶことのできる環境づくり。
事業内容	市内に9か所ある子どもの遊び場の維持管理。			
事業開始から現在までの状況変化	昭和37年から昭和61年まで12か所、平成元年から平成15年まで5か所、合計17か所設置。 平成19年から22年まで3か所、平成24年2か所、平成25年3か所、平成27年1か所、合計9か所廃止。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	設置箇所数	9	9	9	ヶ所	→→
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 相続の発生などにより子どもの遊び場の地権者から返却を求める機会が年々増えている。
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		2,820,194	2,268,430	2,435,198			
事業費(b)(円)		1,422,794	886,430	929,198			
うち一般財源		1,422,794	886,430	929,198			
職員給与費(c)(円)		1,397,400	1,382,000	1,506,000			
人役・職員(人)		0.20	0.20	0.20			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	子どもの遊び場について、適切に管理できるように自治会に指導していく。	③取組の課題	近年、土地所有者から土地の返還を求められる遊び場が多くなっており、適切に管理していく必要がある。
②今年度(H27)に実施した取組	<ul style="list-style-type: none"> 遊具の安全点検。 樹木の剪定。 	④今後の改善計画	子どもたちが安全に遊べる環境を整える。